

車両職社員新入社員基礎技術教育の 実施方法変更について本日提案される！

1. 変更内容

(1) 受講対象者

- ①車両メンテナンスに従事するエリア職採用（新卒）、エリア職採用（中途）の新入社員
- ②車両メンテナンス業務を請け負うグループ会社の新入社員等（任意）

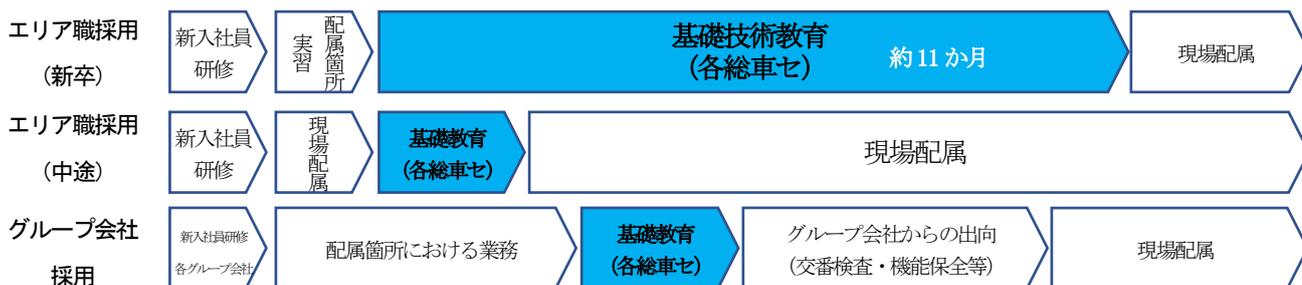
2. 実施箇所及び内容

受講対象者は総合研修センター及び各総合車両センター等において、基礎知識及び基礎技能等の習得を行う

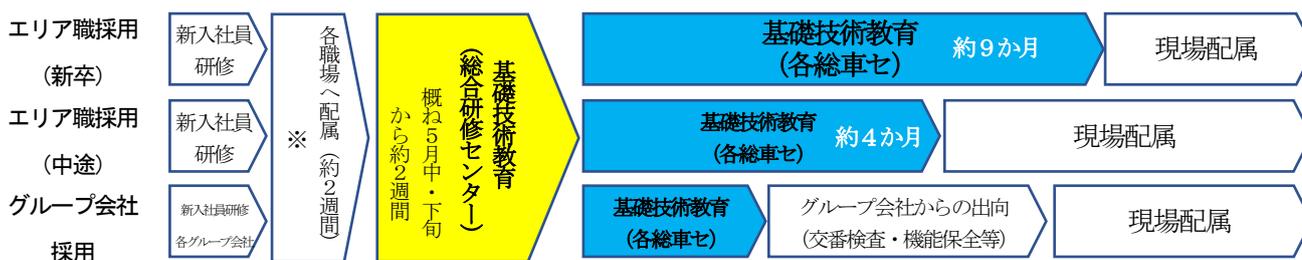
令和2年4月実施

新入社員基礎技術教育スケジュールの比較

現行（～2019年度）



見直し後の例(2020年度以降)



※新幹線統括本部所属社員は
新幹線総合車両センターへ配属

統一した教育体制

会 社：新入社員研修は4月から社会人教育として行っていくが、研修が終わった後は各職場に2週間程度の配置をして今後は総合研修センターで教育の基礎技術教育を行っていく。それは2週間程度考えている。その後、新卒・中卒を総合車両センターに配属となって新卒の方はより細かい教育を行っていくという観点から9か月間行っていきたい。また、社会人採用と言われている中途については4か月程度の研修をして現場での対応という形で行っていきたい。その後、基礎技術教育は現在11か月程、行っているがこちらは9か月ということで同じような技能教育をやっていたものを統合させて、こちら9か月という形で現場配属を行っていきたいというものになっている。

組 合：基礎技術教育を総合研修センターで統一して行うところなんだけでも、この時期としては大体6月ぐらいの開始時期というイメージなのか。

会 社：毎年カレンダーで変わるけども、5月の中旬から概ね2週間程度を見込んでいます。

組 合：OJTの関係でいくつか実施箇所をグループ会社に委託して見学という形になっていると思うが、その関係は今後どうしていくのか。

会 社：いずれにしても、まさにメンテナンス近代化Ⅲ期のときに車両をトータルでというところがあるので、それについては各総合車両センターとも委託している業務についても委託先のグループ会社に当社の方が費用負担をして一定程度そういった作業を見ていただいて全体を把握していくような形はとっていきたいと考えている。だから、どちらかと言うと各総合車両センターとも、グループ会社の方に作業を見に行くという機会は今以上に取組んでいくという形を考えている。